

警察本部		(予算額)	(決算額)	
I	警察本部費			
1	情報管理業務事業	649,593	644,889	運転者の管理や捜査活動を支援するコンピュータ関係機器の運用及び維持管理を行った。
II	警察施設費			
1	地域警察活動拠点整備事業	13,191	13,191	交番等の改修工事等を行った。
2	大規模災害時における災害対処能力の強化事業	42,798	39,666	大規模災害時における警察署機能を確保するための代替施設整備に係る工事に着手した。
III	運転免許費			
1	運転免許事業	796,851	785,483	運転免許試験の実施、運転免許証の交付、運転免許の取消・停止及び各種講習を行った。
IV	警察活動費			
1	警察装備事業	466,888	440,268	警察活動の基盤となる警察官用被服、公務用車両等の更新及び維持管理を行った。
2	一般犯罪捜査活動事業	613,630	577,191	殺人、窃盗等刑法犯の捜査活動及び犯罪鑑識等科学捜査活動の充実を図った。
3	組織犯罪捜査活動事業	40,977	35,934	来日外国人犯罪、暴力団犯罪等組織犯罪事件捜査活動の充実を図った。
4	生活安全活動事業	72,941	68,865	子どもや女性、高齢者等の安全確保や特殊詐欺被害防止等の犯罪抑止に向けた啓発活動及び生活関連事件捜査活動の充実を図った。
5	地域警察活動事業	338,294	334,033	地域住民の安全と平穏を守るため、通信指令システムの維持管理及び交番・駐在所の活動の充実を図った。
6	交通警察活動事業	274,333	262,502	全ての道路利用者の交通安全意識を高めるための交通安全教育や、道路交通の安全を確保するための交通指導取締等を行った。
7	交通安全施設整備事業	693,250	644,914	交通規制センターの整備、交通信号機の新設及び改良並びに道路標識、道路標示等交通安全施設の整備を実施し、交通の安全と円滑化を図った。
			46,735	
8	交通安全施設維持管理事業	482,247	453,227	交通規制センター設備及び交通信号機等の交通安全施設の維持管理を行い、交通の安全と円滑化を図った。
9	犯罪被害者支援事業	5,021	4,734	犯罪被害者等の精神的被害の回復及び軽減並びに経済的負担の軽減のための支援を行った。
10	放置駐車対策事業	66,806	65,937	放置車両確認事務委託等を行った。
11	警衛警備事業	56,241	53,373	第35回全国「みどりの愛護」のつどい開催に伴う警衛に向けた諸対策及び警衛を行った。

12	総合的なサイバーセキュリティ対策の強化事業	90,882	89,421	サイバー空間における安全・安心を確保するためのサイバー人材の育成及び解析体制の強化を行った。
(前年度繰越分)				
1	交通安全施設整備事業	51,811	51,810	電線類地中化整備を実施し、交通の安全と円滑化を図った。